

受章おめでとうございます

各分野で多大な功績を残され、社会に貢献された方へ贈られる「令和3年度秋の叙勲」「第37回危険業務従事者叙勲」が発表され、市からは旭日単光章、瑞宝単光章、瑞宝双光章を合わせて6名が受章されました。

※市報掲載の意向確認ができた5名のみを掲載。

掲載以外の受章者 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章（防衛功労）浦田 義之さん（志佐・里1）

秋の叙勲

旭日単光章（地方自治功労）

浦田 堯也さん

（志佐・庄野 74）



平成18年4月、松浦市監査委員に就任して以来、平成30年4月までの約12年にわたり代表監査委員として、豊富な識見により監査委員事務局の円滑な運営に努め、監査業務の発展に尽力されました。

特に、行政事務の慣例的な作業の改善に傾注し、事務の簡素化、経費の節減等に貢献されました。また、平成21年4月から2年間、平成29年4月から1年間は松浦市農業嘱託員として、平成27年4月から3年間は松浦市農業委員会委員に就任し、農業経験等をもとに地域農業の振興に大きく寄与されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章（児童福祉功労）

木原 さつきさん

（今福・人柱 56）



昭和62年12月、松浦市立御厨保育所に臨時保育士として採用されて以来、35年の永きにわたり、園児の健全育成や子育て世帯への支援など、現在も献身的な保育業務に取り組みられています。

平成17年4月からは今福保育所に勤務し、市内唯一の病後児保育を担い、病後児たちに寄り添った安心安全な保育環境の整備に尽力されました。また、平成28年には、民営化に伴う組織編制にも貢献されました。その豊富な経験をもとに、現在は若手保育士の指導にも精励されています。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（防衛功労）

前田 光久さん

（御厨・駅通 61）



昭和54年3月、海上自衛隊佐世保教育隊に入隊以来、35年の永きにわたり職務に精励されました。

この間、護衛艦乗組、沖縄基地隊、佐世保海上訓練指導隊などで活躍されました。特に、平成16年8月からは、護衛艦おおよど、あさかぜ、給油艦はまななどで機関長、平成24年8月からは、指導部機関科ガスタービン班長として、卓越した技能をもって隊員の教育にあたられ、機関員を養成し各地へ送り出されるなど、海上自衛隊の発展や隊務運営に大きく貢献されました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（警察功労）

園田 健正さん

（志佐・田原 72）



昭和42年4月に長崎県警察巡查として採用されて以来、退職した平成21年までの42年にわたり、警察職務に精励し、公共の安全と秩序の維持に尽力されました。

警察学校、交番勤務を経て、退職するまでの40年間は警備部門において活躍され、多くの困難な事件捜査に従事されました。退職後は、その豊富な経験をもとに松浦市総務課嘱託職員参事として勤務され、平成21年から11年の永きにわたり、各関係機関と連携を図りながら、公務の円滑な運営に尽力されました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（警察功労）

鶴丸 信久さん

（福島・端 72）



昭和45年4月に佐賀県警察巡查として採用されて以来、退職した平成22年までの40年にわたり、警察職務に精励し、公共の安全と秩序の維持に尽力されました。

特に生活安全警察部門において活躍され、粘り強い捜査と鋭敏な捜査感覚により、売春防止法違反事件等の特別法違反事件を数多く検挙し、管内の治安維持に貢献したほか、少年事件の検挙を通じて、少年の立ち直り支援等の取り組みに尽力されるなど、青少年の健全育成にも大きく寄与されました。

社会参加章を受章

みくりや駅前元気カフェ（中山誠基代表）は、内閣府が社会活動を積極的に行っている高齢者グループを紹介する「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」に選ばれ、10月22日に市長から社会参加章を章する書状が伝達されました。

同団体は、御厨・星鹿地域の高齢者が集い、世代を超えた交流や季節の行事を開催する取り組みが評価されています。

今年是全国45団体が選出。市内の団体が選出されるのは優愛の会（福島）、ムーンリバー（お寄りませ：調川）に続き3年連続となりました。



長年の取り組みに感謝

松浦地区交通安全協会（森 務会長）は10月13日、交通安全活動に貢献したとして、県警察本部長から感謝状が贈られました。

同会は、交通事故防止のため早めのライト点灯啓発運動、高齢者の運転免許証返納を呼びかけるなど、長年にわたりさまざまな活動を行っています。

森会長は「市内にいる会員皆さんの協力のおかげです。これまでの活動が称えられて、本当に嬉しい」と喜びを語りました。

